

花巻ファーマー

農薬も肥料も使わない、自然の恵みを大切にしています



ふじね しょうえつ
藤根 正悦 さん (66 歳)
かおり 香里 さん (54 歳)
愛犬 こむちゃん (9 歳)
(石鳥谷町八重畑)

【場所】石鳥谷町八重畑9-20-5
【営業時間】土・日11:30~15:30
※営業時間の詳細は同カフェ
(☎46-9606)へ

藤根さん夫婦が経営する「農園カフェ」SOLO。県産無垢材を使って作られた、のんびりとした空間の中で、2人が育てた米や野菜などを使った料理、飲み物、お菓子などを味わうことができます。しかも、全てビーガン(肉、魚、卵、乳不使用)で、心と体に優しい自然料理となっているところも魅力のひとつです。



旬の野菜たっぷりの「おやさいのおまかせプレート」

農園で農薬や肥料を使わない米や野菜、大豆などの栽培を始めた。現在は、「お客さまが日常を忘れて、ゆっくりできるきっかけや空間を作れたら」との思いから、妻の香里さんとカフェを経営しています。「私たちがワクワク、楽しんでこそ、お客様にも楽しんでいただけると思うので、今後もしばらくは色々なことにチャレンジしたいです」と今後の展望を語ってくれた2人のもとを、ぜひ訪れてみてください。

市内企業紹介

花まき❖いいモノ・いいコト

MISSING PIECE

◎企業情報

【所在地】桜町1丁目391-6

【問い合わせ】☎41-3241

営業時間などはお店のインスタグラムでご確認ください



- ① 木のぬくもりがあふれるおしゃれな店内
② 豆と機械にこだわった自慢のコーヒー
③ 季節の食材を取り入れたキッシュ

*市ホームページでは、より詳しい情報を掲載していますのでぜひご覧ください



▲市ホームページQRコード

市民生活コーナー

ペットの購入時は健康状態や契約内容に注意！

■どんなトラブルがあるの？

○ペットショップで買った生後3カ月の子犬に、先天性の疾患があることが分かった。購入時に健康状態の説明はなく、獣医師からこの病気は完治するものではないので、治療が今後も続くと言われた。犬を手放したくはないが、どのような対応を求めることができるか

■注意することは？

○ショップにはペットを健康な状態で引き渡す義務があります。通常、購入後に先天性の病気が見つかった場合、飼い主は損害賠償として治療費の負担などを求めることができます。しかし

○購入時、契約書にどのようなことが記載されているか

確認し、対面で健康状態などショップの説明を受けましょう。消費者が一方的に不利になる条項は無効と見なされる場合があります

■困ったときは？

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ

COLUMN:Health

健康コラム

～健康はなまき21プランより～

健康づくりのポイント「たばこ・アルコール」編

市では、5年前と比較して「喫煙者の割合」「成人男女の多量飲酒者の割合」が増加しています。自分や大切な人の健康を守るために、喫煙や飲酒の習慣を見直してみませんか。

●大切な人をたばこの煙から守るために

たばこの煙に含まれる有害物質の一つである一酸化炭素は、妊婦の流産・早産の危険性を高めます。タールは発がん性物質を含み、肺がんリスクを20～50%高くさせます。有害な煙から大切な人を守るためには、たばこを妊婦や子どものそばで吸わないことはもちろん、人が集まる場所や締め切った部屋、路上で吸わずに決められた場所で吸うなどマナーを守ることが大切です。マナーだけでなく自分の健康を守るためにも、できれば禁煙をお勧めします。

●あなたの飲酒量はどれくらいですか？

お酒は、飲みすぎるとさまざまな病気の原因となります。一方で、適量を守ればリラックスやストレス緩和などの効果があります。お酒を楽しく飲んで健康に過ごすためにも、正しい飲み方や量を守ることが大切です。

1日の適量の目安
(どれか1つ)

●お酒の飲み方6箇条

- ① ゆっくり食事と一緒に
- ② すきっ腹で飲まない
- ③ 週に2日は休肝日
- ④ 適量飲酒
- ⑤ 強いお酒は割って飲む
- ⑥ 寝酒は避ける

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3613)

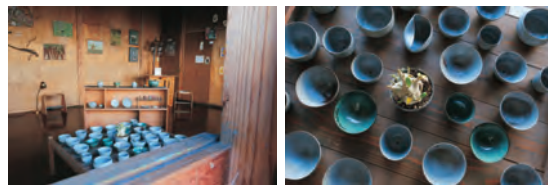
いいトコ発見! 地域おこし協力隊

遠野でグループ展を行いました

-伝統工芸担当 今野 陽介-

伝統工芸担当の今野です。遠野市で行われたグループ展「野生」に参加しました。岩手県に在住する4人の作家が集まり、陶器・絵画・写真を展示。開催場所のアトリエ遊はもともと子どもたちの絵画教室を行っていた場所で、そこを活用しようという中で今回の展示会の開催が決まりました。

主催者も含めて全員同世代。同じ岩手でさまざまな思いを持って作品を作っている皆さんと一緒に展示会ができ、とても貴重な経験となりました。



▲展示会の様子

ました。

グループ展には1カ月の会期に150人以上の人に足を運んでいただきました。私はうつわや茶道具、多肉植物用の植木鉢などのほか、土で描いた作品に合わせた陶器の額なども制作し展示。トークイベントや私の抹茶碗を使った茶会なども行い、多くの人に楽しんでいただけたと思います。

作品を作る中で自分を見つめ直す機会にもなりました。このような貴重な機会をいただいたことに感謝し、今後もさまざまな作品を作っていきます。